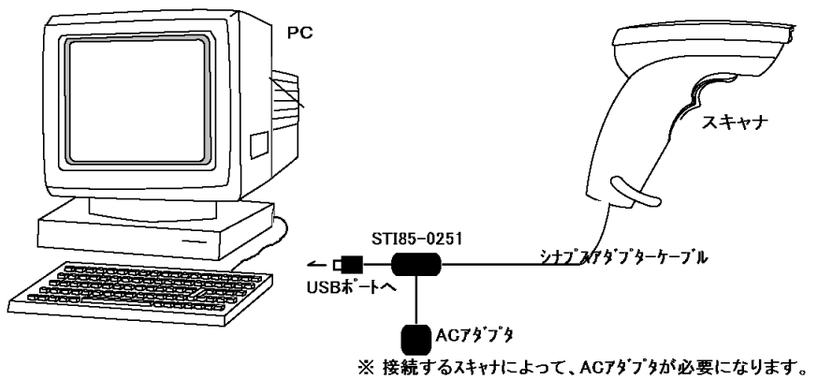
STI85-0251　取扱説明書

JP-72-42902-01J1

本製品は、PCのUSBポートに接続して使用します。

注意　：　本機能以外の設定は、スキャナのマニュアルを使用してください。

■接続例

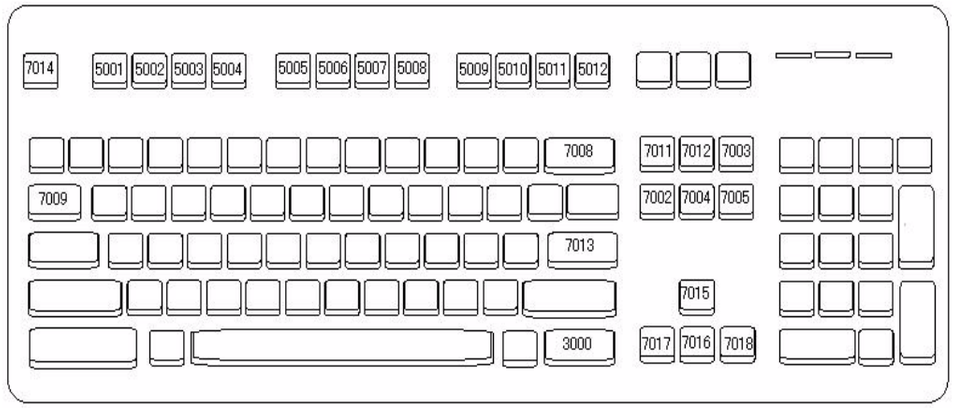


※ 接続するスキャナによって、ACアダプタが必要になります。

■機能一覧

No.	項目	内容	初期値
1	初期設定	この用紙で設定した内容を全て工場出荷状態に戻します。但し、スキャナ固有の設定（この用紙に記載されていない設定）は変化しません。	－
2	LS9100用 接続設定	LS9100に接続する場合には、このバーコードを必ず読ませてください（このバーコードを読ませないとデータの出力が出来ません）。	－
3	キャラクタ間 ディレイ	コンピュータの処理速度によっては、データが抜け落ちたりする場合があります。その場合は、転送間隔を大きくしてください。	0 ms
4	GS変換	バーコードに含まれる、FNC1コード（GSコード）を任意のキーに変換して出力します。この機能を使用するには、キーカテゴリーとキーバリューの2項目を設定してください。 ［選択内容］ "キーカテゴリー"　：キーカテゴリーのメニュー読取り後、添付の拡張キーバリュー（キーボードマップ）の1桁目の数字を読んでください。 "キーバリュー"　：キーバリューのメニュー読取り後、添付の拡張キーバリュー（キーボードマップ）の2桁目以降の3つの数字を読んでください。 例1：　GSコードを Enter キーに変換する。 キーカテゴリー：7、キーバリュー：013 例2：　GSコードを F1 キーに変換する。 キーカテゴリー：5、キーバリュー：001	－
5	Prefix/Suffix （プレフィックス/サフィックス）	スキャナのPrefix/Suffix（プレフィックス/サフィックス）機能に、キーボードの Ctrl キー（右側）を選択できます。Prefix/Suffix（プレフィックス/サフィックス）のメニュー読取り後、数字バーコード“３”“０”“０”“０”を読んでください。 ［選択内容］ “３０００” 本項目を設定する場合、スキャナのマニュアルを使用してください。	7013 (Enter キー)

■キーボードマップ



拡張キーパッド	キー名称	拡張キーパッド	キー名称	拡張キーパッド	キー名称
3000	Ctrl（右）	－	－	－	－
5001	F1	5005	F5	5009	F9
5002	F2	5006	F6	5010	F10
5003	F3	5007	F7	5011	F11
5004	F4	5008	F8	5012	F12
－	－	7008	Back Space	7015	↑
7002	Delete	7009	Tab	7016	↓
7003	Page UP	－	－	7017	←
7004	End	7011	Insert	7018	→
7005	Page Down	7012	Home	－	－
－	－	7013	Enter	－	－
－	－	7014	Escape	－	－

次代を読み取るテクノロジー

日本シンボルテクノロジー株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-22-2 新宿サンエービル4F
TEL.（03）3348-0213　　FAX.（03）3348-0216
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原5-1-18 新大阪サンアールセンタービル9F
TEL.（06）6394-8863　　FAX.（06）6397-0593
URL http://www.symboljapan.co.jp

JP-72-42902-01J1

2003.1 Printed in Japan

■パラメータ・メニュー

1. 初期設定

2. LS9100 用接続設定

3. キャラクタ間ディレイ

0 ms

20 ms

40 ms

4. GS 変換

キーカテゴリー

キーバリュー

■数字バーコード

0

5

1

6

2

7

3

8

4

9